

紛争鉱物対応方針

横浜エレクトロニクス株式会社は、コンゴ民主共和国及びその周辺国で採掘されたタンタル、錫、金、タングステン（以下、紛争鉱物）において、人身売買、強制労働、児童労働、虐待等の非人道的行為を繰り返す武装勢力の資金源となっている紛争鉱物の使用禁止を推進します。

横浜エレクトロニクス株式会社は、この方針を順守するため、次の取り組みを推進します。

1. サプライヤーに対して、紛争鉱物の使用状況や精錬業者を明確にするための調査を実施します。
2. サプライチェーン全体で鉱物資源の責任ある調達に取り組むため、EICC/GeSI の CFS プログラムで認証された精錬業者からの調達を推進します。
3. 当社製品において紛争鉱物の使用が判明した場合は、それらを排除するためできる限り迅速に適切な処置をとります。
4. 紛争鉱物の排除のための、今後さらに効果的な方法が確立された場合は積極的に採用し、サプライチェーン全体でそれに従った調達を推進します。